

第4回運営委員会 報告

令和5年3月17日

保教の会代表
十三小保教の会

弥生の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、去る3月4日（土）に第4回運営委員会を開催いたしましたので、下記の通り報告いたします。

日時：令和5年3月4日（土）10：00～

場所：集会室

（委員総数35名、出席委員数32名）

※全委員2/3以上の出席がありましたので、第4回運営委員会は成立いたしました。

【1】あいさつ

◆令和4年度 運営連絡委員代表

本日は第4回運営委員会にお忙しい中ご出席いただき、ありがとうございます。令和4年度としては最期の運営委員会です。立ち番・見守りの活動のみ性質上令和5年度の1学期に跨りますが、基本的には3月末で任期満了となります。1年間運営連絡委員として活動にご理解とご協力を賜りありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症に左右されながらの1年間でしたが、コロナ禍の対策をしながら運動会などの行事が実施され、子ども達が色々な経験をする機会を持てたことは本当に良かったと思います。開催に向け、ご尽力いただいた校長先生をはじめ教員の皆さまに感謝申し上げます。引き続き保教の会としては、学校と連携をして子ども達のための活動を支えられるように、令和5年度にしっかりと引き継いで参ります。

また本日は、会則の変更についても後ほどご提案させていただきます。皆さまからお預かりしている会費について有効に使用していくための提案ですのでご審議いただきたいと思います。本日もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

◆校長先生

今年度最後の運営委員会、よろしく願いいたします。3月に入り、学校では進級・進学に向けた最終の準備が進んでいます。5月にはコロナが5類に引き下げられる見通しです。長かったコロナへの対応も少しずつ緩和の動きです。今年度の卒業式では、マスクを外して参会することを基本とするという通知がきています。もちろん心配な方にはマスクをしていただいて構いませんが、基本ははずしての卒業式実施です。また5年生を3年ぶりに参列してもらうことにしました。来賓もお招きしますし、教育委員会からの告示も壇上で読み上げられる予定です。脱コロナに向けた動きに拍車がかかることで、教育活動がさらに活性化できることを願っています。

十三小はおかげさまで、コロナやインフルエンザによる学級閉鎖が出ていません。しかし、感染症にはまだまだ注意が必要です。感染症対策の基準が来週から緩和されるというプレス発表がありますが、最後の最後まで感染症対策には気を抜かずに年度の締めくくりを迎えられるようにしていきます。

さて、1月に児童と保護者を対象に、学校教育に関するアンケートを実施しました。学校は子どもたちにとっても、保護者の皆様にとっても楽しく学びがいがある場所だという肯定意見をいただいたところですが、一点今後考えていかなければならないことがはっきりしてきました。学力向上です。特に理数系の基礎固めに課題が出ています。ご家庭での学習習慣を聞いた項目でも、家庭学習の時間はある程度確保されているものの、学力向上につながる課題を学校が出せているか、一人一人に合った量や質を保証しているかなど、改善すべき点があります。今後学校内でも検討を重ね、次年度は学力向上に向けた取組に力を入れていきます。結果については保教の会の記録と同様、ペーパーレス化に対応して学校ホームページで公開いたしました。ペーパーレス化の取組については、今後どんなものを紙ベースで伝えるか、ネット上で伝えるかについて検討しながら積極的に進めていきます。

今後の予定でいくつか大きな変更があったので、最後に触れておきます。まずは教職員の人事異動についてです。これまで教員の異動は4月1日にプレス発表などによって公表されていましたが、今年度からは公表が3月末に前倒しされます。これに伴って3月末には十三小から異動する教員、新たに着任する教員がわかっている状態になります。これに対応するため、今年度は3学期の修了式後に、年度一杯で異動する教員を子どもたちに紹介することにしました。来年度は離任式を3月に前倒しして行います。

さらに来年度の5年生についてですが、7月に移動教室を新たに実施します。行先は八ヶ岳方面で野辺山に宿泊する一泊二日です。年度末になって予算がおりて、やっと実現させることができました。詳細は新年度になってからお伝えします。

以上、ざっばくですが、現状と今後についてお話をさせていただきました。

今後とも十三小の教育活動へのご理解・ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします

◆小平市青少年対策十三小地区委員会会長（ご都合により欠席・挨拶分代読）

今年度、急遽前任の清家から会長を引き継ぎいただきました。まだまだ落ち着いたとは言えない状況でしたが、保護者のみなさま、学校の先生方にご協力いただき、小規模ながらも3年ぶりに「青少対まつり」を開催することができました。予想を大きく上回る参加申し込み人数に安心・安全におまつりを開催できるのか不安もありましたが、みなさまのご協力が無事に終えることができ、ほっとしたと同時に、同じ場所に人が集まることの意義について改めて考えることができました。

来年度はもう一歩進んだ形で、十三小を中心としたコロナ後のコミュニティ作りのお手伝いをさせていただけたらと思っております。みなさま、お忙しいとは思いますが、これからも青少対活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆学校支援コーディネーター世話人

1年間学校支援ボランティアのご理解とご協力、本当にありがとうございました。3学期には学校支援コーディネーターが開催したボランティア講座を開催することができました。1つ目は座学で先生をお呼びして、「いい親子関係を築くためのコミュニケーション力」についてということで子どもへの勇気づけの声掛け、それから話の聞き方などを体験学習も交えながら学ぶことができました。もう1つは毛糸で作るゴッドアイということでおうちでも一緒に楽しめるような作品作りに取り組むことができました。参加していただいた保護者の方からもすごく楽しかったということでお声をいただいています。

来年度も何回になるかわかりませんが学校とコロナの様子を見ながら

開催していければいいなと思っております。来年度もどうぞ学校支援ボランティアをよろしくお願いいたします。1年間どうもありがとうございました。

【2】活動報告

① 学級・学年活動の報告

学年	活動内容・活動計画
1年生	進級祝いとして赤鉛筆・鉛筆・消しゴムをプレゼント。
2年生	進級祝いとして赤青鉛筆・2Bの鉛筆・消しゴムをプレゼント。
3年生	12月2日保護者会後クラスごとに懇談会を実施。1月17日(火)七輪体験を実施。進級祝いとしてスティックのりを可愛く包装してプレゼント。
4年生	進級祝いとして赤青鉛筆をプレゼント。
5年生	学年記念品として、ノート・鉛筆・マスクケースをプレゼント。
6年生	卒業記念品としてたいさんぼくの校章入りボールペンをプレゼント。

※各活動の詳細につきましては、5月に配布する総会資料内の2022年度活動報告書をご参照ください。

② グループ活動報告

立ち番・みまもり隊グループ 2期

2022年12月～3月 見守り・立ち番の当日欠席のメールチェックを期間中確認。

2023年1月 立ち番の記入用紙を補充。

立ち番・みまもり隊グループ 3期

2023年1月下旬 学校に来年度のスケジュールを確認。

2023年1月26日 アンケート作成

2月1日 アンケート用紙印刷・配布

2月22日 アンケート集計

2月27日、28日 アンケート集計作業・起案書作成

3月8日 アンケート用紙印刷・配布予定

2期の方の提案により、立ち番の選択肢に北門と正門の他にどちらでもよいという項目を作ったおかげで集計後の割り振りがやりやすかった。土曜日や水曜日など固定の曜日に希望が集中していてせっかく希望をだしてくれたのに振り分けられない方が33名いた。

【3】令和4年度のまとめ

① 運営委員会・運営連絡委員会の活動報告（代表より）

コロナ禍でしたのでなかなか活動が幅広くはできなかつたのですが、全4回の運営委員会の開催をさせていただきました。また定期総会については書面で開催をさせていただきました。また運営委員会の報告については学校側のご理解もいただいて前回からメール配信をスタートさせていただいております。そして保教の会の規約の見直しについては本日提案をさせていただくところです。その他グループ活動についても役員側としてはサポートさせていただきながら細則についての見直しも行ってまいりました。

② 会計報告（暫定）

令和4年4月1日～令和5年2月末日までの暫定会計報告です。

収入合計 880,575 円、支出合計 250,861 円となっております。

【4】お知らせ

①次年度の委員選出について

スクールメールの活用を調整しております。

②次年度各グループ活動および選管の引き継ぎについて

令和5年度運営委員会を5/13(土)に開催させていただきます。ここで各グループのリーダーもしくは引き継ぎ担当者を1名決めていただいて、ご出席いただきたく、みなさまに御調整をお願い致します。

③第28回定期総会について

ここ数年コロナ禍により書面での開催を行って参りました。コロナの状況が変わってきており今一度次年度の役員さんと話をし、決定をしていきたいと思っております。

④規約変更についての提案(会計より)

先ほど、令和4年度の概算の収入額を支出額について、報告させていただきましたが、近年、保教の会の会計は、コロナ禍の影響もありまして、支出がコロナ前の活動に比べて減少し、それに伴い毎年の繰越額が増加している状況です。

現在、保教の会会計では、「印刷機」「パソコン」「周年行事」という3つの目的については“特別会計”として、毎年積立を行っております。しかし、一般会計の繰越金額が大きくなっていることから、現在積み立てている物品(「印刷機」「パソコン」「周年行事」)以外の高額備品を一般会計の繰越額から支出する可能性があります。

保教の会会計は、会員のみなさんの会費から成り立っていますので、今後、一定の額の高額支出がある場合は、会員の承認を得ることとしたいと思います。

よって、現行の規約に以下の文を追加したいと思います。

第八条(会計)

4. 1件30万円を超える予算の執行を行う場合は、会員に周知の上、2/3以上の賛成を得ること。

なお、規約の変更については、総会で承認を得る必要がありますので、この時点ではあくまで提案となります。

【5】その他・今後の活動について

先ほどの会計のところ提案させていただいた件ですが、みなさまからご意見等ないものとして大丈夫と受け止めているのですが、今回の運営委員会で計らせていただいて運営委員会の承認をもって総会にかけさせていただき流れにさせていただきたいと思っております。金額を30万円にさせていただいたのは、これ以上大きな金額になってくると一般会計を空にしてまで何か買い物をしてしまうことが無いようにするということと、一定程度は学校と相談して、調整の出来る範囲で、使っていくというところのバランスをもって、この程度の金額とお示したものです。すでに学校側とはどういうものが子どもたちに彩りをもたせられるかの観点でご相談させていただいておりますが、保教の会として、多額の一般会計を持っているのはあまりふさわしくないと考えていて、今回ここでご承認いただければ総会をもって変更させていただいて、次年度進行していく流れになるかと思っております。

会計より学級委員の方に学級活動費の精算、通信費の支払いについて説明を行い、活動報告書の提出、学級活動費の精算、通信費の支払が終わり次第、解散となりました。